

消費者の行動変容を促す仕掛け等（ナッジ理論）を活用した屋外でのごみ回収  
 拠点の多様化に係る効果検証業務  
 公募型プロポーザル選定委員会議事録（議事要旨）

項 目		内 容
1	日 時	令和5年8月28日16時から17時まで
2	場 所	書面審査のため、各委員持ち回り
3	出席委員	環境県民局環境保全課長 環境県民局環境県民総務課長 環境県民局循環型社会課長 環境県民局産業廃棄物対策課長 広島県立総合技術研究所保健環境センター次長
4	議 題	消費者の行動変容を促す仕掛け等（ナッジ理論）を活用した屋外でのごみ回収拠点の多様化に係る効果検証業務公募型プロポーザル選定について
5	担当部署	環境県民局 環境保全課
6	開催方法	1 参集 2 持ち回り
7	議事内容	1 審査方法 提案された企画提案書を基に書面審査を行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者を選定した。 2 審査結果 (1) 審査対象者 一般社団法人 全国清涼飲料連合会 (2) 審査対象者の評価値 審査対象者の評価値については、別紙「公募型プロポーザル結果一覧」及び評価基準に基づく評価項目別の総合値のとおり。 (3) 最優秀提案者及び選定理由 ア 最優秀提案者 一般社団法人 全国清涼飲料連合会 イ 選定理由 効果検証方法について、具体的に記載されており、また使用した実績のある報告書様式の内容などから、十分な効果検証を行えるものと期待できる。